

好古家 武四郎

気になる箱の中身は――



令和7年(2025)

8.1 (金) ▶ 9.28 (日)

松浦武四郎肖像
(明治17年「1884」松阪市所蔵)



松浦武四郎記念館

〒515-2109 三重県松阪市小野江町383
TEL.0598-56-6847

松浦武四郎記念館



松浦武四郎記念館 企画展

好古家 武四郎

武四郎まつり
マスコットキャラクター たけちゃん

「古器縦横」と書かれた鍵付きの桐箱一。2段の引き出しに、古銭や鍬、刀の鐔、管玉と勾玉が付いた印鑑入れなどが収められています。かつての持ち主の名は、松浦武四郎と言います。

北海道の名付け親とも称される幕末維新期の探検家松浦武四郎（1818～1888）は、旅の合間に様々な古いものの蒐集に取り組み、晩年には「好古家」として名を馳せました。好古家とは、古物（勾玉や古銭、石器、土器、古書画など）の蒐集家や研究家を意味した明治時代ごろの言葉です。

武四郎の好古家としての知名度は高く、明治時代に大森貝塚を発見・発掘したことで有名な動物学者のエドワード・シルベスター・モース博士（1838～1925）が、明治15年（1882）に自ら武四郎の邸宅を訪れてコレクションを見せてもらい、なかでも勾玉類は「日本一の蒐集」品であると評しています。

今回の企画展では、そんな好古家武四郎のコレクションの数々を紹介します。

碧玉製管玉と勾玉付銀経筒形印章入
（江戸～明治時代、松阪市所蔵）

背景 紅葉鹿時絵象牙箱（明銭の永楽通宝入、松阪市所蔵）

小学生 夏休みは松浦武四郎記念館に行こう！
応援企画

開催期間：令和7年（2025）7月19日（土）～8月31日（日）

自由研究を応援します！

館内の写真撮り放題！

当日在席する学芸員に質問し放題！

参考図書のご用意あり
※自由研究に必要なコピーはお子様おひとりにつき10枚まで無料。
※展示室のご見学は入館料が必要（ホールのみ利用は無料）。

松浦武四郎誕生地を描こう！

作業スペースとして離れ座敷を
ご提供！（机・座布団・扇風機をご用意）※18歳以下は松浦武四郎誕生地の入館が無料。
※駐車場・駐輪場・トイレあり。

謎解きクイズラリー

たけちゃんからの挑戦状！

※謎解きクイズラリーのみ全年齢対象。

記念館の展示室内でクイズを探して答えると、
正解者全員に記念品プレゼント！（武）毎月第2日曜日に好評開催中！
武四郎講座（参加費）110円（資料代）（定員）60名（申込方法）事前申込不要
当日先着順

※入館料をお支払いの方は無料。

武四郎がつくった好古図録

『撥雲余興』の世界

講師：佐藤 圭祐
（当館 学芸員）

2025年8月10日（日）午前10時～11時

※講座終了後に展示解説あり

日本とロシアの国境をどこにするか

武四郎の日露国境建白

講師：山本 命
（当館 館長）

2025年9月14日（日）午前10時～11時

ご利用案内

開館時間 午前9時00分から午後4時30分まで

休館日

毎週月曜日・9月24日（水）
8月11日・9月15日（月・祝）は開館して翌8月12日・9月16日（火）は休館。

入館料

19歳以上…360円【230円】／6歳以上18歳以下…230円【120円】
就学前の子どもは無料、お得な年間パスポートあり。※【 】内は20名以上の団体料金。

交通案内

<電車・バスで>

近鉄

・【伊勢中川駅東口】からタクシーで約7分

平日のみ 三雲地域コミュニティバス「たけちゃんハートバス」（9人乗り）を運行、バス停「松浦武四郎記念館」下車。

JR・近鉄

・【津駅前（東口）】から三交バス「天白」行き、バス停「小野江」下車
国道23号 小野江町交差点を西へ徒歩約15分

<お車で>

（無料駐車場あり、大型バス駐車可）

・伊勢自動車道 【一志増野I.C】または【久居I.C】からそれぞれ車で約15分

・国道23号 【小野江町交差点】を西へ約1km

